



## 中津川市立第二中学校 講演会型+子育てサロン型 「KDDIスマホ・ケータイ安全教室」

日時 令和元年7月5日(金) 19:00~21:00

場所 中津川市立第二中学校

参加者 家庭教育委員20名

講師 KDDI講師 鍛冶谷 泉 氏



### ネットトラブルを知り親子でスマホのルールを話すきっかけを作る家庭教育学級

子どもをネットトラブルから守るためには、保護者がスマホについて学ぶことが大切との思いから、開催されました。同じ日に子どもも授業でスマホ・ケータイについて学びました。講話の後、講師を交えてスマホをテーマにグループで交流しました。この研修を、家庭で子どもと一緒にスマホのルールについて話し合うきっかけへつなげます。

#### 内容

- ・インターネット利用率 高97.1% 中85.2% 小65.4%
- ・子どもは新しいものに興味津々、親は新しいものに慎重。
- ・子どもを取り巻く危険4つ「依存」「炎上」「人間関係」「犯罪」
- ・ルールを決める「時間：夜0時まで」「シーン：食事中禁止 勉強中ししまう」  
「場所：ベッドに持ち込まない」
- ・インターネットの特性 デジタルタトゥー（完全には消せない）
- ・ネットを30分以内で止められる子は成績がいい。
- ・5つの動画「出会い系」「ネット依存」「ネットで写真拡散」「SNSアプリでは本当の気持ちが伝わらない」「知らない人からのメッセージ」から考える。



KDDI講師によるスマホケータイ安全教室

#### 【このよさを学びたい!】

- ・同じ日に子どもも親もネットトラブルを学ぶことで、家庭でネットについて話題にし、親子でネットの約束を決めるきっかけになること。
- ・ネットトラブルの動画から、ネットの恐ろしさが強く伝わり、講話後のグループ交流で思いを伝え合えたこと。

## 日建建設企業内家庭教育研修会 子育て講話「21世紀の中盤を生きていく子どもに 今何を大切に育てるとよいのか」

日時 令和元年7月7日(日) 10:00~12:00

場所 中津川市苗木交流センター

参加者 一般の方37名 従業員8名



### 家作りと子育ては一つという思いから子育てを学ぶ企業内家庭教育研修会

日建建設創立35周年記念事業として、企業内家庭教育研修「子育て講話」が開催されました。この事業は、中津川市家庭教育支援事業を受けて、従業員だけでなく業者や一般の方も参加し、世代を超えて、子育てについて学ぶ研修です。日建建設では、「家は幸せをつめるための器」「環境が穏やかな心を育てる」という思いを大切にされています。

#### 内容

- 子育て講話 講師：郷田 恵美 氏（中津川市社会教育委員）
- ・愛着とは人と人との絆を結び能力であり人格の土台を作っている。
- ・「3か月コリック（黄昏泣き）」生後3か月頃の訳のわからない大泣き。  
人が恋しくなってぐずる。抱きしめてあげること。
- ・乳幼児期の遊びは生きることの喜び。遊びは学び。
- ・日本の唱歌と童謡の素晴らしさ。百年以上前の歌が今なお歌い継がれている。子どもの心が豊かになるように作られている。
- 中津川市少年少女合唱団によるミニコンサート



子育て講話

#### 【このよさを学びたい!】

- ・家づくりの大切さと子育ての大切さは一つという思いから、社内だけでなく一般にも呼びかけ、地域ぐるみで子育てについて学ぶ研修だったこと。
- ・中津川市家庭教育支援チームによる託児を行うことで、小さな子どもをもつ多くの保護者の方も安心して参加できたこと。

# 恵那市東野乳幼児学級すくすくクラブ 体験活動参加型+子育てサロン型

## 「防災と食育」～非常時でも役に立つ乳幼児用の防災食作りを学び

### いざというときに備えよう～

日時 令和元年7月25日(木) 10:00～12:00

場所 恵那市東野コミュニティセンター

参加者 乳幼児保護者 11名

講師 桐山 智子氏をはじめとする恵那市食生活改善推進員の方 8名



### 非常時の乳幼児用防災食作りを学ぶ乳幼児期家庭教育学級

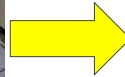
恵那市東野乳幼児学級は、「仲間と共に、子育てを通じて親自身が学び合う」ことを目標にして、年間11回開催されています。25日は、バッククッキングによる非常時の防災食の調理実習を行いました。小さなお子さんを連れての実習でしたが、食生活改善推進員の方や参加しているお母さん方で、一緒に子どもを見守りながら、和気あいあいと実習を行うことができました。



親子で一緒にバッククッキング



ポリ袋に食材を入れてお湯の中へ



ポリ袋から取り出すとおいしい料理の出来上がり

**【このよさを学びたい!】**  
 ・恵那市食生活改善推進員の方が、準備、指導、片付け等の支援をし、地域でサポートしてくださっていること。  
 ・一緒に防災食を作り、グループで試食することで、会話が弾み、お母さん同士が仲良くなること。

#### 内容

- ・非常時に役立つバッククッキングの調理方法
  - ①鍋にたっぷりのお湯を沸騰させる。
  - ②ポリ袋に分量を量った食材を入れる。
  - ③袋の中の空気を抜き、袋の上の方を縛って密封する。
  - ④沸騰しているお湯の中に入れ、料理によって決まっている時間、煮る。
- ・作ったもの  
 ご飯 焼きそば ハンバーグ かぼちゃ蒸しパン カレー シチュー  
 茄子と生揚げの煮物 パンプディング マッシュマロムース



## 家庭教育学級の学習形態をひと工夫!

家庭教育学級の学習形態は大きく5つの型(学校行事参加型・体験活動参加型・講演会型・子育てサロン型・在宅取組型)に分類できます。それぞれの方法や特徴、メリット、取組のポイントを参考にして、学習形態をひと工夫してみましょう。

すでに計画されている家庭教育学級に、子育てサロン型や在宅取組型を組み合わせることで、学んだ内容を深めることができます。

**講演会型** + **在宅取組型**

例えば・・・  
 SNS講演会の後、親子でSNSの約束を決めて「話そう語ろうわが家の約束」運動に取り組む。

**講演会型** + **子育てサロン型** + **在宅取組型**

例えば・・・  
 生活リズムの講演会の後、グループで子どもの生活リズムについて交流し、家庭での生活リズム作りにつなげる。

**体験活動参加型** + **子育てサロン型**

例えば・・・  
 リース作りの後、グループで作品の交流をしながら子育てについて話し合う。

# 家庭教育で大切にしたいこと 9項目から

## 「あいさつ」は「魔法の言葉」！

「おはよう」から始まるすてきな一日を！

おはようございます

いただきます

いってきます

ごちそうまさでした

こんにちは

いってらっしゃい

ただいま

おかえりなさい

おやすみなさい

おやすみなさい

(名前を呼ばれた時の) はい



## 「あいさつ」をするとこんないいことが！

- 心がつながり話しやすくなります。
- 親しくなるきっかけになります。
- 気分がよくなったり、うれしくなったりします。
- 体の調子や機嫌が分かります。
- 防犯にも役立ちます。

あいさつで元気な声を出す子どもは不審者に狙われにくい。

近所の人によく覚えられているので、何かあったときに情報収集しやすい。

はい！



## まずは大人がお手本を示しましょう！

- 家族の間で自然にあいさつができれば、子どもは自然に挨拶ができるようになります。
- 地域でも親がお手本になって、積極的にあいさつをしましょう。
- 子どもがあいさつできたときは、たくさんほめてあげましょう。

子どもは、一人でも進んであいさつできるようになります。

## 家庭教育プログラム「みんなで子育てⅡ」を活用しましょう

家庭教育プログラム乳幼児期編「みんなで子育てⅡ」の「Ⅱ-3あいさつ」を活用して、「あいさつ」をテーマに、家庭教育学級を開催することができます。

家庭教育プログラムには、様々なテーマで家庭教育学級が開催できるよう、たくさんの進行案が紹介されています。是非、活用してください。

